

学園だより

宮城県立支援学校岩沼高等学園
電話 0223-25-5332
FAX 0223-25-5333
宮城県岩沼市北長谷字豊田 1-1
<http://iwanuma.myswan.ne.jp>

平成29年6月 5日発行

平成29年度の生徒数 1学年40名 2学年38名 3学年43名

川崎キャンパス 1学年9名 2学年4名

教職員数 教員 55名 寄宿舎指導員12名

事務室職員 5名

「地域に根ざした学校」

校長 高橋 時明

桜の開花とともにスタートした新年度も早2ヶ月が経とうとしています。学校周辺はすっかりと新緑に包まれ、入学時緊張していた1年生もだいぶ学校に慣れて、学校全体が活気づいてきました。

本学園は平成13年に創立し、今年度で17年目を迎えました。昨年度開校した「川崎キャンパス」は、地元の豊富な地域資源を有効に活用させていただき、この1年でどうにか学習環境の下地が出来上がりました。岩沼本校でも地域のボランティア活動に積極的に取り組み、平成17年から続けてきた岩沼駅での植栽活動が地域から評価され、昨年11月にJR東日本仙台支社から感謝状を贈呈していただきました。これからも両校舎とも『地域に根ざした学校』を目指して、教育活動を行っていきたくて考えております。地域の皆様方には、本校の教育活動に今後ともご理解とご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

「自分たちの可能性を信じて」

1学年主任 本間 千尋

暖かな日差しが差し込んだ4月11日に第17回入学式が行われました。入学生は緊張した面持ちではあったものの、入学の喜びと新生活への期待を胸いっぱい凜とした表情が印象的でした。入場では一度きりの練習とは思えない程堂々としていました。一人ひとりの呼名に対しては会場に響き渡るような大きな声で、それぞれの決意が感じられた立派な入学式となりました。また、入学式後は川崎キャンパスの生徒との交流会も行われ、大いに盛り上がりました。

各クラスの学級委員の生徒を中心に考えた今年の学年目標は「自分たちの可能性を信じて～未来へ向かってはばたこう!～」です。これからの3年間、自分の可能性を信じてそれぞれが持っている力を存分に発揮してほしいと思います。そして、縁あって仲間となった40人みんなで力を合わせて卒業後の社会参加と職業的自立を目指して充実した学校生活を送ってほしいと思います。

本校と川崎キャンパス入学生の交流会



「先輩」「責任」を意識して

2学年主任 佐藤 篤

入学してからあっという間に1年が過ぎ、生徒たちは2年生になりました。昨年は全員寄宿舎生でしたが、今年は大半が通学生となります。早起き等で通学に不安な生徒もいましたが、最近では生活リズムにも大分慣れ、元気に登校しています。

今年意識することとして、「先輩」「責任」をキーワードに話をしています。文字通り先輩として1年生の良き見本となるよう行動してほしい、また、部活動や委員会など、学園の中心として活動することが増えるので責任を持ってほしいとの願いからです。2学年はとても素直な生徒が多く、何事にも真剣に取り組むものと思っています。12月には学園生活最大の行事である沖縄への修学旅行が予定されています。国際通りの自主研修や平和教育、宮城と異なる自然環境などたくさんのことを学ぶことを楽しみにしています。昨年同様、充実した1年間になるよう支援していきたくてと思っています。



「自立と自律、岩沼最終章～協働と責任 ありがとうの気持ちを込めて～」

3学年主任 木村 恵美

15期生43名の岩沼高等学園最終章である1年が始まりました。それぞれの将来へ向けて、仲間とともにさらにステップアップしていける日々にと意識高めめの1か月半が過ぎたところです。現在、全員が地域の事業所様で職場実習に取り組んでいます。今年はいよいよ進路に向けても具体的に決定する年になります。一人一人の良いところも苦手なところも認め合い、周りの人たちへの感謝をもって協力することができる社会人を目指しながら、ここ一番での踏ん張りをたくさん見せてくれることと思います。当たり前のことを大事に取り組み日々の努力を積み、重ねていく先に、確実な未来とたくさんの幸せがあることを信じて、全員の目標達成へ向け、挑んで叶える一歩を生徒とともに学年スタッフ一同歩んで行きたいと思っています。



『ひとつ屋根の下～寄宿舎での奉仕活動～』

指導員 近藤 舞

今年度は、51名の舎生がひとつ屋根の下で過ごしています。集団生活を通して、コミュニケーション能力を高め、基本的な生活習慣を身につけることで、卒業後の社会参加、職業的自立の一助となることを目指しています。また、地域の一員としての自覚が養われることを目指し、学校周辺のゴミ拾いや草取りを行う地域清掃(年14回)や、「デイサービスたけくま」で、室内整備などのボランティア活動(年18回)に取り組んでいます。



「体力向上を目指して」

体育科主任 伊藤 直人

本校ではここ数年、春にスポーツテストを行っております。種目は50m走、持久走(男1500m・女1000m)、ハンドボール投げ、立ち幅跳び、握力、反復横跳び、上体起こし、長座体前屈の8項目です。3年間継続して記録を取り続け比較していくことで、自分の体力向上の跡が確認できるというメリットがあります。これに加え、クラスの団結や走る楽しさを味わわせる目的で、「継走祭」と称したリレー大会を行っています。クラス対抗全員リレーは全員が100mを走りました。クラス対抗選抜リレーは、昨年までの部活動対抗リレーを全校縦割リレーに変更し、1チーム男子5名、女子1名の計6名とし、3年→2年→1年の走順を繰り返す、メンバー全員が200mずつ走り順位を競いました。最後の学年対抗選抜リレーは4人1組のA・B2チームを編成し、各組とも最後の力を振り絞った盛り上がりを見せました。全校生徒が一丸となり、精一杯走る姿はまさに「感動的」でした。

6月20日(火) ～22日(木)	学校見学会
6月25日(日)	北海道・東北ブロック予選 バレーボール大会(於盛岡)
7月24日(月) ～8月25日(金)	夏季休業(川崎キャンパスは 7/21～8/23)
9月 9日(土)	学園祭

本校の教育活動にご理解とご支援、ご協力を賜りありがとうございます。

日々の学校活動でお気づきになられたこと、ご意見ご質問などがございましたら、ご連絡下さい。

教頭 都築 美幸 総務部長 下斗米 大作